

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【椿中学校】

<第1学年：「地域を知る」>

～地域について学び、地域とどう関わって生きたいかを考えよう～

① 重信川に関する調べ学習と水質調査

「地域を知る」活動として、まず校区を流れる重信川について調べ学習を行い、「重信川新聞」にまとめた。その後、国土交通省松山河川国道事務所、愛媛大学工学部環境建設工学科三宅洋教授の御協力を得て、重信川の水生生物調査と水質調査を行った。水質の変化や課題に気づき、重信川への関心を高めた。



② 防災出前授業

『未来の「ふるさと松山」創造事業』のSDGs出前教室を活用し、松山工業高校の先生2名と高校生2名に災害の備えやマイタイムラインの作成の意義について講義していただいた。高校生による講義は、防災に対する具体的な知識が、身近な例を用いたクイズ形式で学べる構成となっており、生徒たちは親近感を持って楽しんで学ぶことができた。



<第3学年：「地域の中で生きる」>

～社会の現状を捉え、社会の一員としてどう生きるかを考えよう～

1学期にSDGs全般について、2学期はその中でも防災について学習した。避難所運営について話し合い、災害時に「共助」の視点から避難所生活をより快適なものにするために自分たちに何ができるかを考えた。避難所生活で問題となることとして挙げた中から、特に「睡眠」「プライバシー」「食料」「水」「トイレ」についての講座を設定し、実験的・体験的な活動に取り組んだ。活動を通して、地域の一員として自分ができることを考え、更に自分の生き方につなげて深く考えることができた。

